

2020年2月14日

各位

会社名 NISSHA 株式会社

代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也

(コード番号 7915 東証第1部)

問合せ先 取締役専務執行役員 兼 最高財務責任者 西原勇人

(TEL. 075-811-8111)

「収益力強化策」の実施に関するお知らせ

当社は、2020年2月14日開催の取締役会において、「収益力強化策」を実施することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「収益力強化策」実施の理由および概要

当社グループは、主力のコンシューマー・エレクトロニクス(IT)に加え、モビリティ(自動車)、医療機器、サステナブルパッケージ資材を重点市場と定め、事業ポートフォリオの組み換え・最適化による「バランス経営の完成」を目指しています。

重点市場のうちモビリティ(自動車)、医療機器、サステナブルパッケージ資材においてはM&Aの活用などにより飛躍的な成長を実現しており、今後も安定的な成長を見込んでいます。一方、ITにおいては、主力のスマートフォン市場の成長鈍化による製品需要の減少や季節による需要の変動に加えて、技術トレンドの変化などにより、今後の市場環境はさらに厳しくなるものと見込んでいます。このような市場環境を想定し、これまで変動費の削減や投資負担の軽減を図るとともに固定費の圧縮に努めてきました。その結果、需要の減少時には機動的なコストコントロールが可能となりました。しかし、今後とも持続的に企業価値を向上させるためには、さらなる収益性の強化が必要です。

このような認識に基づき、25億円規模のコスト改善を見込む「収益力強化策」の実施を決定いたしました。

収益力強化策の骨子は以下の通りです。

- 稼働率が低い国内生産拠点の休眠
- 希望退職者の募集：当社および国内子会社の正社員を中心に250名規模
- その他固定費、変動費の削減

2. 今後の見通し

収益力強化策の実施に伴い、2020年12月期連結決算において、希望退職者募集に伴う特別加算金・再就職支援プログラム費用を計上する予定です。

本日発表の2020年12月期の業績予想には上記費用の想定額として約20億円を織り込んでいますが、今後変更が生じた場合、速やかに公表いたします。なお、希望退職の詳細は決定次第、公表いたします。

以上